

高校選びに役立つ 学園レポート!



オンライン国際交流

**コロナ禍では、
オンラインの国際交流を開催。**

コロナ禍では、国際交流が一時中止となりました。しかし、長年続いた交流の歩みを止めないために、提携校と連絡を取り合い、独自の交流方法を検討。その結果、両校から15名の生徒が参加し、パソコンの画面越しではありますが、新しいスタイルでの交流が実現しました。



交換留学生を迎えたフェアウェルパーティ

国際交流をきっかけに、在学生の英検合格者数なども増加傾向です。そのため国際交流に興味を持つて入学を希望する生徒が多く見られます。今後もオンライン開催など柔軟な姿勢で取り組み、引き続き国際交流を発展させていく予定です。

**これからも国際交流に
力を入れる予定。**

コロナ禍では、国際交流が一時中止となりました。しかし、長年続いた交流の歩みを止めないために、提携校と連絡を取り合い、独自の交流方法を検討。その結果、両校から15名の生徒が参加し、パソコンの画面越しではありますが、新しいスタイルでの交流が実現しました。

国際交流をきっかけに、在学生の英検合格者数なども増加傾向です。そのため国際交流に興味を持つて入学を希望する生徒は、県内では珍しい存在です。そのため国際交流に興味を持つて入学を希望する生徒が多く見られます。今後もオンライン開催など柔軟な姿勢で取り組み、引き続き国際交流を発展させていく予定です。

学校の雰囲気に触れるチャンス! 2021年(令和3年)度 学校見学会

- 第2回 2021年 11月 6日(土) 9:00~12:00 申込期限 10月29日(金)
- 第3回 2021年 12月 4日(土) 9:00~12:00 申込期限 11月26日(金)

見学会の詳細およびお申し込みは、以下の高校HPでご確認ください。
<https://www.takakura-hj.info/nyushi/chugaku-info>

海外の学生との良い交流となつた 交換留学。



新しい試みとして実施した 「ペンパル国際交流」。

「交換留学」では、提携しているオーストラリアの3校から生徒を受け入れました。行われた時期はモントモレンシー高校とカンタベリー高校が隔年の9月、メリーミード高校は毎年11月です。3校とも参加する生徒は20名程度で、約1週間高蔵高校に滞在しました。

このときの留学内容は、オーストラリア語学研修と同じく「体験授業」と「ホームステイ」です。バティ制も取り入れられ、高蔵高校の生徒がサポートターとなって学校生活からホームステイまで留学生をエスコートしました。このほか学生同士の交流の機会となった、ウェルカムパーティ・フェアウェルパーティなどが行われ、両学生とも交流を深める貴重な体験となっています。

国際交流をきっかけに 羽ばたく生徒たち。

こうした30数年も続いた国際交流によって、参加した生徒たちが大きく羽ばたいています。たとえば高校卒業後、大半の生徒が国際関係学部や外語学部がある大学に進学。外国の大学に留学する生徒もあります。さらに大学卒業後は、外資系の会社への就職、英語教育関係や通訳スタッフ、航空会社のキャビンアテンダント、旅行会社の添乗スタッフとして活躍するなど、活動のフィールドを広げています。



新たに「体験授業」と 「ホームステイ」を実施。

1907年(明治40年)、女子商業教育の先駆けとして名古屋女子商業高校を開学。その後、2002年(平成14年)、男女共学の総合学園となったのが名古屋経済大学高蔵高校です。「一に人物、二に伎倆」という教育理念を掲げ、知識技量の取得だけでなく、豊かな人間性を養うことを主眼としています。

教育のよき伝統を守り、時代の変化に対応できる柔軟な教育を推進。知識・技能の習得に留まらず、思考力・判断力・表現力を育成するため、ICT教育や国際教育にも積極的に取り組んでいます。今回は、その中でも人気の高い国際教育における「国際交流」についてレポートします。

オーストラリア語学研修では独自の試みとして、「体験授業」と「ホームステイ」が取り入れられました。体験授業では、ネイティブ講師による英語の授業のほか、音楽や体育、家庭科などの授業にも参加。また現地で有意義な時間を過ごせるよう、高蔵高校の生徒1名に対して、現地の生徒1名がペアとなるバティ制を導入しました。さらにバティ宅にホームステイすることで、現地の生徒だけではなく、宿泊を受け入れた家族とも親しくなる機会になりました。このほか、地元小学校での日本文化の紹介、文化祭の見学など、さまざまな独自プログラムを実施。現地における研修の中で、生きた英語を話す機会が豊富に提供されました。

【提携校】
●州立モントモレンシー高校(男女共学)、州立カンタベリー高校(女子高)は、隔年で実施。
●私立メリーミード高校(男女共学)は、毎年実施。

そこで英会話によるコミュニケーションをする楽しさがより感じられるよう、根本的な見直しを実施。「海外語学研修」の内容を更新し、「交換留学」が加えられました。新しく企画された「オーストラリア語学研修」は、高蔵中学と合同開催です。オーストラリアのメルボルン市にある高校3校と提携。30名程度の生徒たちがそのうち2校に分かれ、約2週間かけて研修に参加しました。(教員2名が引率)

「語学研修」「交換留学」などの国際交流で、リアルな英語力を育む。

名古屋経済大学 高蔵高校

国際交流は、
「力ナダ語学研修」から始まった。

語学研修が始まったのは、2006年(平成18年)以前のことです。このとき約3週間に渡り、30名程度の生徒たちが英語プログラムに沿って学ぶのですが、現地での交流があまりできませんでした。

そこで英会話によるコミュニケーションをする楽しさがより感じられるよう、根本的な見直しを実施。「海外語学研修」の内容を更新し、「交換留学」が加えられました。新しく企画された「オーストラリア語学研修」は、高蔵中学と合同開催です。オーストラリアのメルボルン市にある高校3校と提携。30名程度の生徒たちがそのうち2校に分かれ、約2週間かけて研修に参加しました。(教員2名が引率)